

(あて先) 太田市長

法人の場合は主たる事務所の所在地・名称及び代表者の職・氏名を記入する。

届出者

太田市浜町 2-35 TEL47-1111  
太田工業株式会社  
代表取締役 太田一郎



群馬県的生活環境を保全する条例第32条第1項又は第2項(第33条、第34条)の規定により、水質特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		太田工業株式会社 太田工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地		太田市浜町 2-35	※受付年月日	年 月 日
第32条第1項に掲げる事項	水質特定施設の種類の欄	65:酸又はアルカリによる表面処理施設	※施設番号	特定施設を設置しようとする工場・事業場名を記入する。  施工令別表第一の特定施設番号を記入する。複数の特定施設を届出する際は、もれなく記入する。  構造・使用方法を変更する際は、該当特定施設番号を記入する。  ※事業場から公共水域に排水する場合 特定施設で有害物質の使用がない、又は、有害物質の使用はあるが排水の地下浸透がない際は、条例第32条第1項を記入し、別紙1・2・3・4・5を添付する。(条例第32条第2項関係は、記入する必要がないので、斜め線を入れる。
	△ 水質特定施設の構造	別紙1のとおり	※審査結果	
	△ 水質特定施設の使用の方法	別紙2のとおり	※備考	
	△ 汚水等の処理の方法	別紙3のとおり		
	△ 排出水の汚染状態及び量	別紙4のとおり		
	△ 排出水に係る用水及び排水の系統	別紙5のとおり		
第32条第2項に掲げる事項	水質有害物質使用特定施設の種類の欄			
	△ 水質有害物質使用特定施設の構造	別紙6のとおり		
	△ 水質有害物質使用特定施設の使用の方法	別紙7のとおり		
	△ 汚水等の処理の方法	別紙8のとおり		
	△ 特定地下浸透水の浸透の方法	別紙9のとおり		
	△ 特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統	別紙10のとおり		

備考

- 1 水質特定施設の種類の欄及び水質有害物質使用特定施設の種類の欄には、群馬県的生活環境を保全する条例施行規則別表第7に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 5 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむをえないものを除き、日本工業規格A4とすること。

## 水質特定施設の構造

工場又は事業場における施設番号	No 1(酸洗槽)	No 2(脱脂槽)
水質特定施設号番号等及び名称	65:酸又はアルカリによる 表面処理施設	65:酸又はアルカリによる 表面処理施設
型式	連続式	連続式
構造	銅板製	銅板製
主要寸法	1,000×1,500×900 (単位 mm)	1,200×1,300×900 (単位 mm)
能力	<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; display: inline-block;">           単位はm<sup>3</sup>/日で記入する。         </div> 30 m <sup>3</sup> /日	20 m <sup>3</sup> /日
配置	別添図のとおり	別添図のとおり
設置年月日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	平成 20 年 2 月 20 日	平成 20 年 2 月 20 日
工事完成予定年月日	平成 20 年 3 月 10 日	平成 20 年 3 月 10 日
使用開始予定年月日	平成 20 年 3 月 15 日	平成 20 年 3 月 15 日
その他参考となるべき事項	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; display: inline-block;">           工事着工予定日は、届出受理日から 60 日 を経過する日を記入する。         </div>	

## 備考

- 1 配置の欄には、当該水質特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。
- 2 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

## 水質特定施設の使用方法

工場又は事業場における施設番号	No 1(酸洗槽)	No 2(脱脂槽)			
水質特定施設号番号等及び名称	65:酸又はアルカリによる 表面処理施設	65:酸又はアルカリによる 表面処理施設			
施設の設置場所	別添図のとおり	別添図のとおり			
操業の系統	別添図のとおり	別添図のとおり			
使用時間間隔	8:00~18:00	8:00~18:00			
1日当たりの使用時間	10時間	10時間			
使用の季節的変動	なし	なし			
原材料(消耗資材を含む。)の種類、 使用方法及び1日当たりの使用量	硫酸 50kg/日	水酸化ナトリウム 25kg/日			
汚 水 等 の 汚 染 状 態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
	pH	4.0	2.5	10.5	11.3
	BOD	15	20	10	20
	COD	150	300	200	400
	SS	40	60	30	50
	Cu	10	20	10	20
汚水等の量(m <sup>3</sup> /日)	通常	通常	最大	通常	最大
	15	30	15	30	
その他参考となるべき事項					

## 備考

汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水規制基準に定められた事項について記載すること。

## 汚水等の処理の方法

工場又は事業場における 施設番号	No. 1(排水処理施設)				No. 2(生活排水処理)				
処理施設の設置場所	別添図のとおり				別添図のとおり				
設置年月日	年 月 日				年 月 日				
工事着手予定年月日	平成 20 年 2 月 20 日				平成 20 年 2 月 20 日				
工事完成予定年月日	平成 20 年 3 月 10 日				平成 20 年 3 月 10 日				
使用開始予定年月日	平成 20 年 3 月 15 日				平成 20 年 3 月 15 日				
種類及び型式	自動式				合併処理浄化槽(50人槽)				
構造	鋼板製(一部コンクリート製)				コンクリート製				
主要寸法	別添図のとおり				別添図のとおり				
能力	60 m <sup>3</sup> /日				15 m <sup>3</sup> /日				
処理の方式	中和+凝集沈殿+砂ろ過				接触ばっ気				
処理の系統	別添図のとおり				別添図のとおり				
集水及び導水の方法	別添図のとおり				別添図のとおり				
使用時間間隔	連続				連続				
1日当たりの使用時間	12時間				24時間				
使用の季節的変動	なし				なし				
消耗資材の1日当たりの 用途別使用量	水酸化ナトリウム 6kg PAC 10kg				次亜塩素酸ナトリウム 0.5kg				
汚水等の 汚染状態 及び量	種類・項目	通常		最大		通常		最大	
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後
	pH	1.0	6~8	1.0	6.0	5~9	6~8	9.0	7.0
	BOD	15	8	20	10	200	10	200	20
	COD	200	8	300	10	200	-	200	25
	SS	35	8	55	10	150	15	150	20
	Cu	10	不検出	20	1	-	-	-	-
大腸菌群数	-	-	-	-	-	-	-	<3000	
量(m <sup>3</sup> /日)	30	30	60	60	10	10	15	15	
残さの種類、1月間の種類 別生成量及び処理方法	汚泥 1.0t/月 脱水処理後、業者に委託して処分				汚泥 1.0t/月 市指定業者に委託して処分				
排出水の排出方法	別添図のとおり				別添図のとおり				

その他参考となるべき事項	委託業者:〇〇〇興産(株) 太田市浜町 2-35 47-1111	委託業者:〇〇〇〇清掃公社 太田市浜町 2-35 47-1111
--------------	-------------------------------------	-------------------------------------

備考

- 1 設置届出の場合には工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、工事着手予定年月日、工事完成予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水規制基準に定められた事項について記載すること。
- 3 排水の排水方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排水先を含め記載すること。

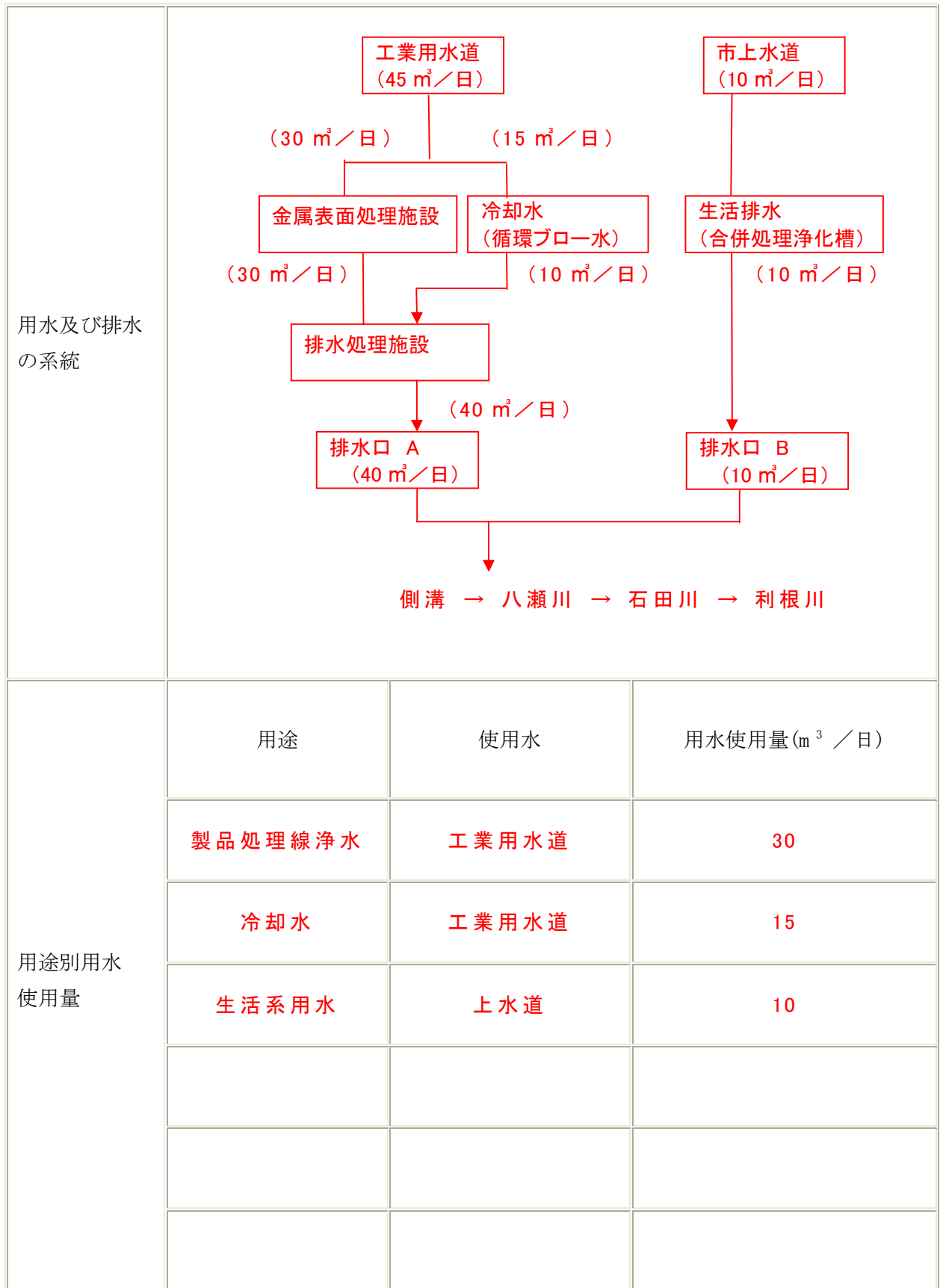
排水水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号		排水口 A(工場排水)		排水口 B(生活系排水)	
排出水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大
		pH	5.8~8.6	5.8	5.8~8.6
	BOD	8	10	10	20
	COD	10	15	-	25
	SS	8	10	15	20
	Cu	不検出	1	-	-
	大腸菌群数	-	-	-	<3000
排水水の量(m <sup>3</sup> /日)	通常		最大	通常	最大
		40	70	10	15
その他参考となるべき事項	<p>排水水の排水先:排水口 A → 側溝 → 側溝</p> <p>排水口 B → 側溝</p> <p>→ 八瀬川 → 石田川 → 利根川</p>				

備考

排水水の汚染状態の欄には、当該水質特定事業場の排水水に係る排水水規制基準に定められた事項について記載すること。

排水に係る用水及び排水の系統



用水及び排水の系統

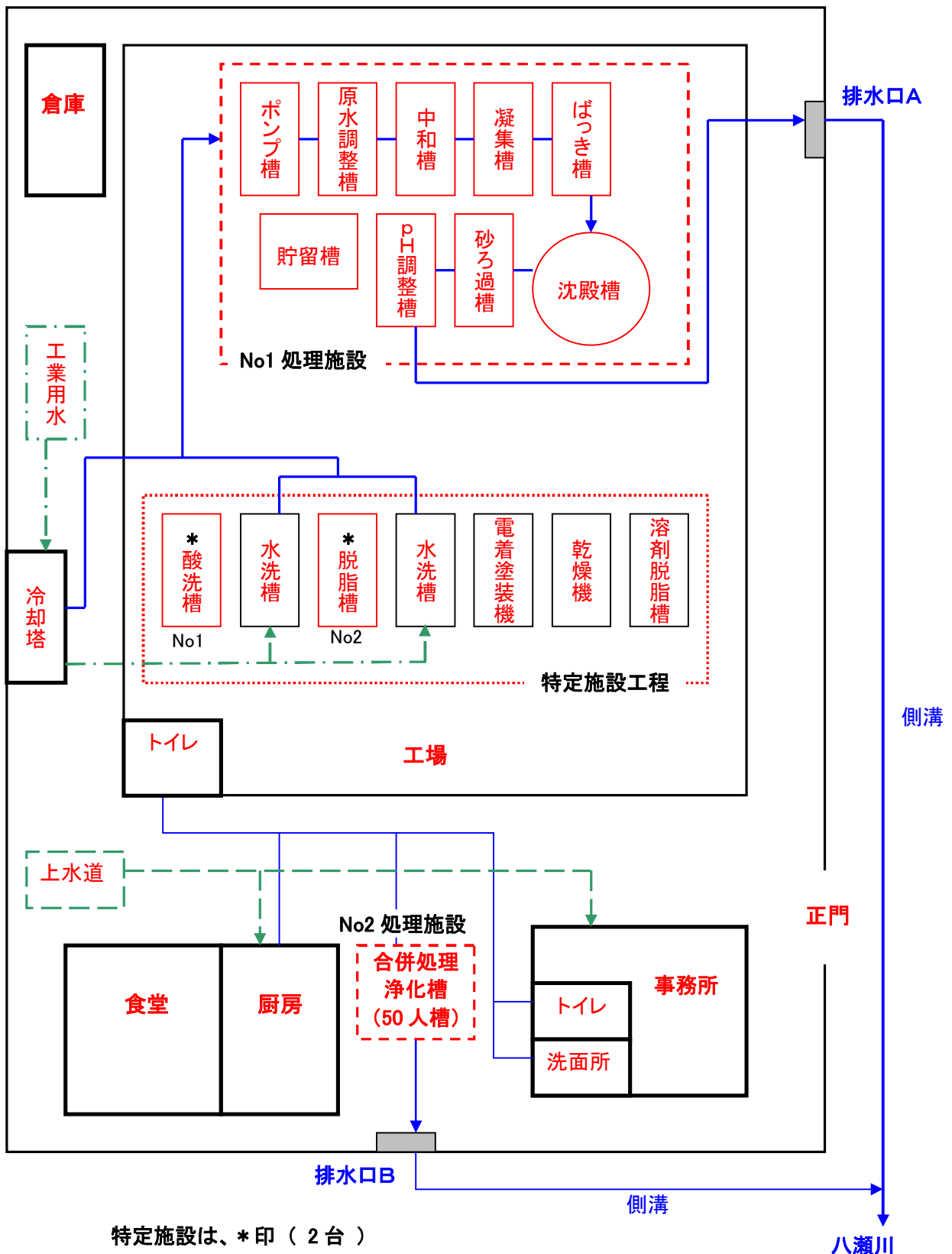
用途別用水  
使用量

用途	使用水	用水使用量(m <sup>3</sup> / 日)
製品処理線浄水	工業用水道	30
冷却水	工業用水道	15
生活系用水	上水道	10

別添付資料

1. 事業場平面図

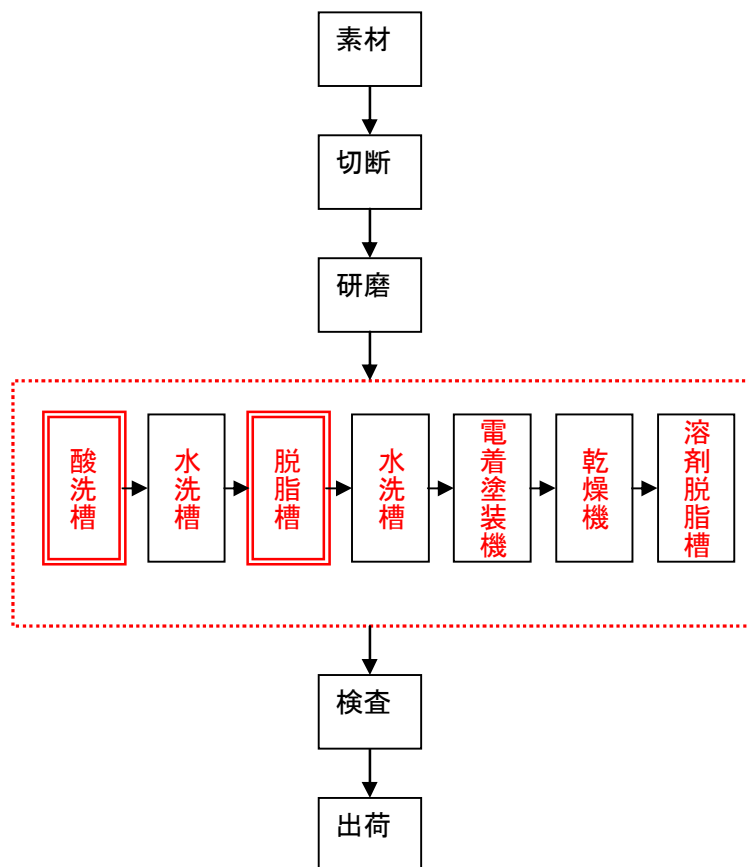
(特定施設、処理施設の設置場所、集水及び導水の方法、排水水の排出方法)




特定施設は、\*印 (2台)

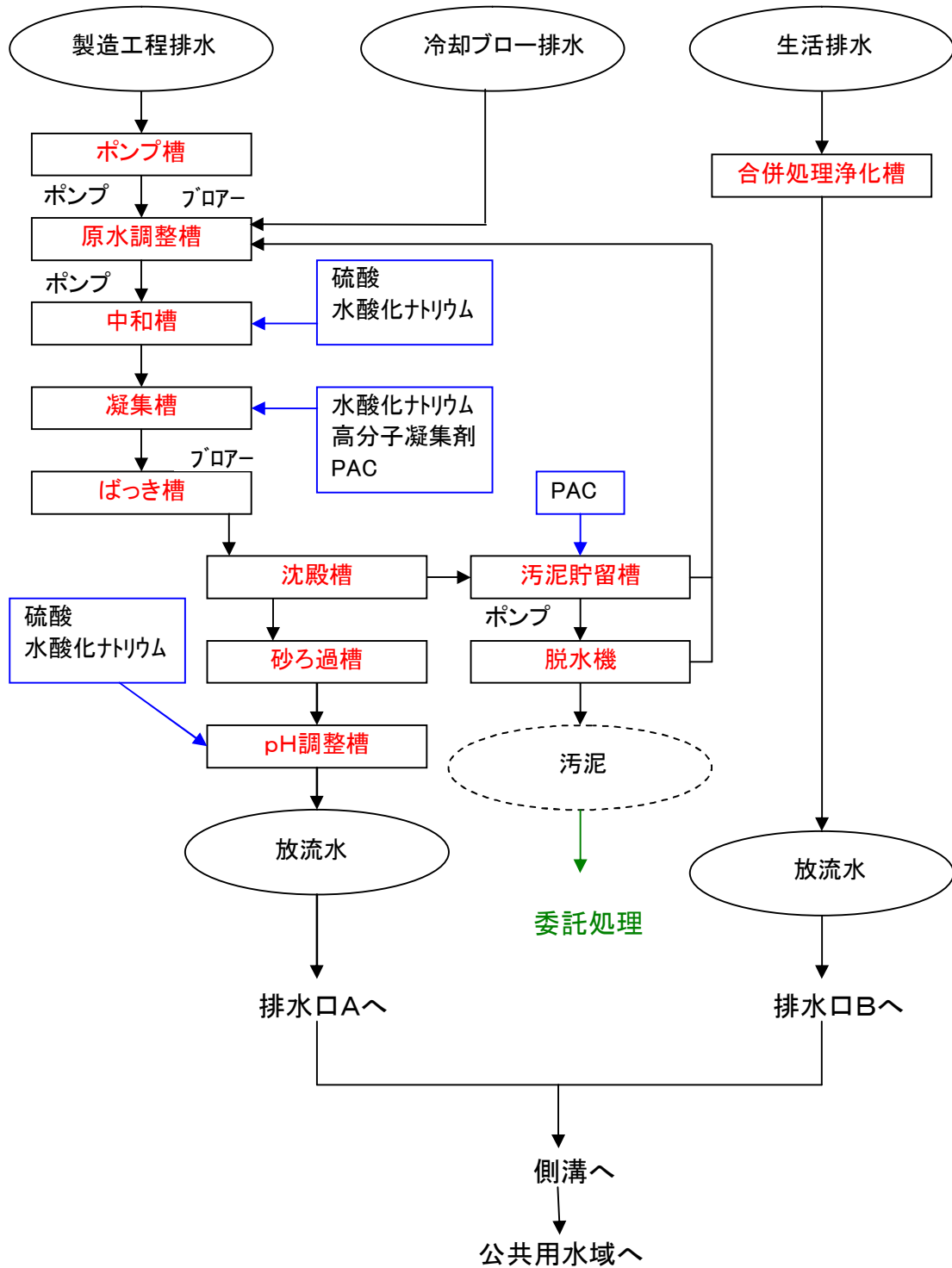
処理施設は、   (1式と1台)

## 2. 操業系統図



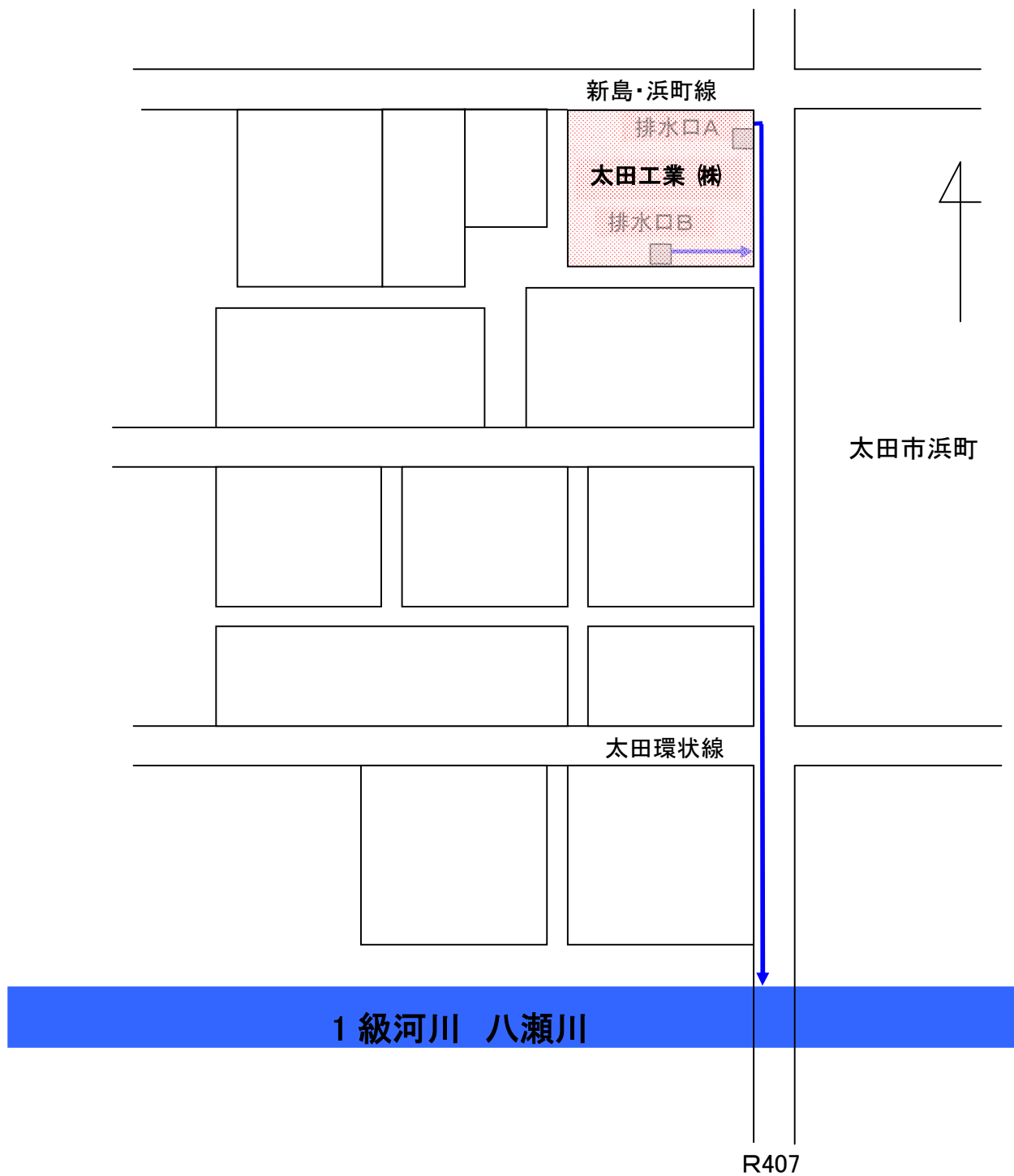
 は、特定施設に該当する箇所を示す。

### 3. 汚水等の処理の系統図及び処理施設の主要寸法



※処理施設の主要寸法については、寸法の記載のある構造図を参照。

4. 事業場に位置及び排出水が主たる公共用水域へ至るまでの経路



※縮尺 1/25000 以上の地図に、事業場の位置と主要河川までの経路を記載する。

届出参考事項

事業所概要

1. 業種（主要製品） 自動車部品製造 （ トランスミッション ）

産業分類項目の小分類番号・項目 13:自動車部分品・付属品製造業

2. 事業場従業員 90人 総従業員 150人（全社員）

3. 敷地面積 4,290 m<sup>2</sup> 建物面積 3,334 m<sup>2</sup>

4. 資本金 1000 万円（法人のみ記入）

5. 本社電話番号 0276（47）1111

事業場電話番号 0276（47）1111

6. 担当部課名 管理部 環境課

7. 担当者名 太田 次郎

8. 配置図 別紙

9. 案内図 別紙（住宅地図の写し可）

10. 排水処理施設維持管理業者名 〇〇〇〇〇興産(株)

連絡先 太田市浜町 2-35  
0276-47-1111

---

以下は、市環境政策課で記入します。

事業場所在地域

用途区域 [ ] 水域 [ ]

放流河川 [ ] メッシュコード [ ]